

大雨に関する情報

●大雨時に発表される情報

気象状況		気象庁が発表する情報	
大雨の数日～約1日前	数日後までに警報級の現象発生の可能性が予想され、大雨の可能性が高くなる。	レベル1 警報級の可能性 天気予報の発表地域ごとに発表	警報級の可能性 ●天気予報や週間天気予報と同じタイミング、地域ごとに発表 ●5日先までの警報発表の可能性を表示
大雨の半日～数時間前	雨が降り始める	レベル2 大雨注意報	気象情報(随時) ●気象状況の変化をより詳しく提供
大雨の数時間～2時間程度前	雨が強さを増す 大雨となる 大雨が一層激しくなる	レベル3 大雨警報 レベル4 土砂災害警戒情報	警報・注意報 ●危険度の高まる時間帯を色分けし発表
	広い範囲で数十年に一度の大雨	レベル5 大雨特別警報	記録的短時間大雨情報 大雨警報・洪水警報の危険度分布で、危険度が高まる ●重大な災害がいつ発生してもおかしくない 非常に危険な状況 ●重大な災害が既に発生しているもおかしくない 極めて危険な状況 ●これまでに経験したことのないような大雨となり、 重大な危険が差し迫った異常事態

気象庁では気象警報・注意報に関する情報を公開しています ▶ <http://www.jma.go.jp/jp/warn/>

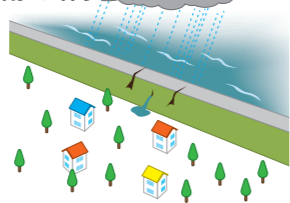
もしも、ため池の堤防が壊れたら

●掲載している浸水区域について

ため池が常時満水時に決壊した場合の最大浸水区域を示したものです。

実際の浸水区域は、ため池の貯水量、堤体の被害の程度、周辺の土地利用状況により異なる可能性があります。

大規模地震により堤防が破損、大雨で増水



ため池決壊想定イメージ

破損した堤防が貯水に耐え切れず「決壊」



●こんなとき、ため池が危ない!!

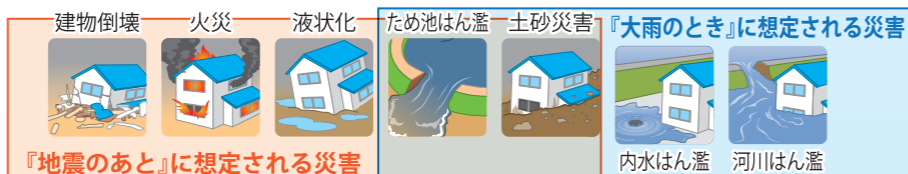
- 大雨時**
- 急激な水位上昇により、流水が堤体を越えようとする場合
 - 漏水が急激に増えた場合や漏水に濁りが生じた場合
 - 堤体が陥没し、漏水が生じた場合

- 地震時**
- 堤体の陥没やひび割れが発生し、急激な漏水量の増加や漏水に濁りが生じた場合

避難をする時に注意すること

○ため池決壊以外の災害も意識する

ため池決壊のおそれがある状況では、周辺で右図のような災害も発生している可能性があることに注意して避難しましょう。



○危険な場所は避ける

できるだけ狭い道や塀ぎわ、川や水路の近くなどは避け、安全な広い道を選んで避難しましょう。

○浸水し始めたら無理をしない

歩ける水深の目安はひざくらいまでです。水深が浅くても流れが速くなると大変危険なので、無理はしないようにしましょう。

自宅に留まることも選択肢の一つ

浸水の中を避難することはとても危険です。浸水がすでに始まっている場合や、自宅がため池から離れており浸水被害が小さいと予想される場合は自宅に留まり、2階へ避難するというのも選択肢の一つです。

家庭の浸水を軽減する方法『ゴミ袋による簡易水のう』

40リットル程度の容量のゴミ袋を二重にして、中に半分程度の水を入れて閉めます。これを段ボール箱に入れ、連結して使用します。



ご自身の判断で行動してください

ため池ハザードマップに示されている浸水区域は、あくまでも想定された計算上のシナリオをもとにしたものです。

実際のため池決壊による浸水区域はこのシナリオどおりに発生するとは限りませんので、気象情報や避難情報など、周辺の状況に注意をはらって、ご自身の判断で適切な行動をとってください。

避難をするなら浸水前に早めの避難を!



浸水後も安全に自宅滞在が可能なら家屋や家財の被害軽減を!



ため池ハザードマップ(角欠溜下) すみ かけ だめ



角欠溜(下)ハザードマップは、万が一の地震や大雨によってため池が決壊する恐れのある場合の備えとして、自分や家族の命を守るために役立つ情報を提供するものです。また、住民のみなさんがマップを通じて、想定される災害を事前に知り、自らの避難を考え、地域の防災力向上に取り組まれることを目的としています。

緊急時の連絡先

行政機関	足利市消防本部	0284-41-3197	その他
	足利警察署	0284-43-0110	
	足利市役所	0284-20-2222	
ライフライン	東京電力パワーグリッド	0120-995-007	
	【電話】会社名:		
	【ガス】会社名:		

※【電話】・【ガス】は契約会社に確認して記入してください。

災害用伝言ダイヤル(171)

災害用伝言ダイヤル(171)は、「声の伝言板」(安否情報)の役割をする電話サービスです。被災地内とその他の地域の人々との間で、伝言の録音・再生をすることができます。

「171」をダイヤルし、ガイダンスに従って伝言の録音・再生をしてください。

伝言の録音 **171+1+** 被災地の人の電話番号(市外局番から) → **録音**

伝言の再生 **171+2+** 被災地の人の電話番号(市外局番から) → **再生**

わが家の防災メモ

わが家の避難場所	
家族の集合場所	
かかりつけの病院とその連絡先	

家族の名前	生年月日	血液型	既往症	携帯電話 / 会社・学校の連絡先

【お問い合わせ先】 足利市産業観光部農林整備課 TEL0284-20-2164

ため池ハザードマップ (角欠溜下)

すみ かけ だめ

避難所
民俗資料室
(旧月谷分校)

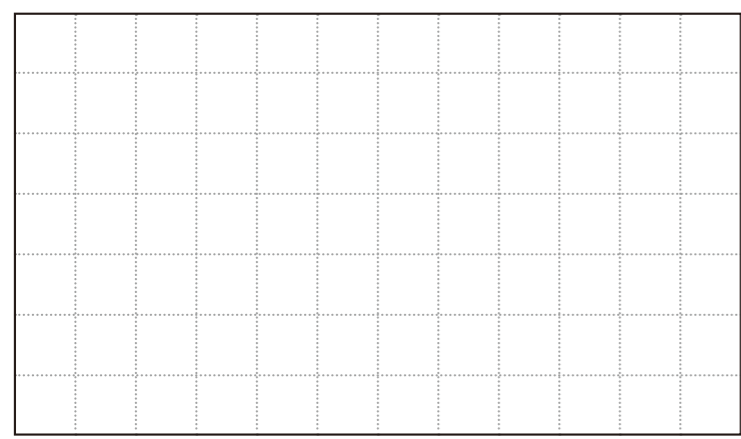
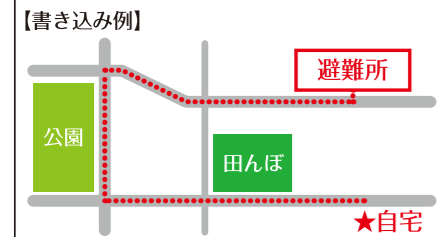
諸 元

角欠溜(下)	
堤高	6.5m
貯水量	3,600m ³
25mプール約6.0杯分 ※プールは約600m ³	



わが家の避難経路

防災マップを持って、家族みんなで避難所まで歩いてみましょう。
実際に歩いてみて、安全で避難しやすい経路を探し、あなたの経路図を下の地図に書き込んでみましょう。



0 100m 300m 1:5,000

小松沢(上・下)の浸水範囲

田島町自治会館 一時

大入谷の浸水範囲

笑顔の郷

北関東自動車道

県道松田大目線

五十部溜(上・下)の浸水範囲

福和田溜の浸水範囲

岩花溜の浸水範囲

避難所
北郷小学校

凡 例

- 避難所
- 一時避難場所
- 広域避難場所
- 要配慮者利用施設
- 交番・駐在所
- 消防署
- 病院・診療所
- アンダーパス・地下道
- 高速
- 国道
- 県道
- 鉄道

浸水深

- 3.0m以上
- 2.0-3.0m未満
- 1.0-2.0m未満
- 0.5-1.0m未満
- 0.5m未満
- 他のため池の浸水想定区域

浸水到達時間

- 分後
- 土砂災害警戒区域 (急傾斜)
- 土砂災害警戒区域 (土石流)